

これまでと、
これからと。



～石川県能登島ガラス美術館 復興祈念作品展～

2026.4/15(水) → 10/19(月)

妖精の森ガラス美術館 開館20周年記念展

これまでと、これからと。～石川県能登島ガラス美術館 復興祈念作品展～

妖精の森ガラス美術館は2026年4月で開館20周年を迎えます。

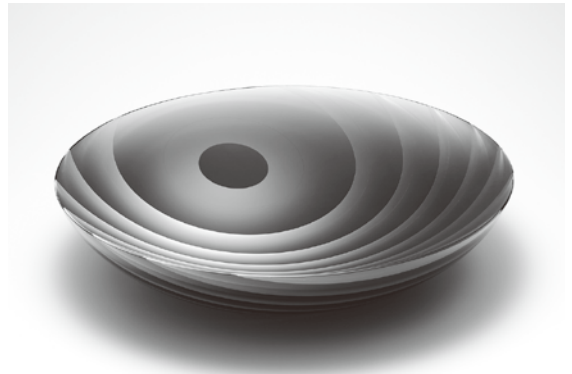
2006年の開館よりウランガラスの専門美術館として世界のウランガラス作品の常設展示、ガラス関連の展覧会を行うと共に、地元の人形峠で採掘されたウラン化合物を着色剤としてごく微量にガラス原料に添加した鏡野町オリジナルウランガラス「妖精の森ガラス」を使った作品制作、ガラス体験等を併設のガラス工房で行い、周知を図ってきました。ここに20年という節目を迎えることができたのはご来館いただいた多くのお客様、日々の運営にご協力いただいた関係者の方々のおかげです。感謝申し上げます。

20周年の節目の記念展はかねてよりご縁のあった石川県能登島ガラス美術館の収蔵作品をお借りして、妖精の森ガラス美術館では普段見ることのできない特別な作品展を開催しようと準備を進めていましたが、2024年1月の能登半島地震で能登島ガラス美術館も大きな被害を受けました。震災後は1年以上休館し、その間設備や作品の状態確認、修繕に力を注がれ現在に至っていますが、未だに震災前の状況には戻っていないのではないかと思います。それでもせつかくの機会なのでと快く作品を貸し出しいただき作品展が開催できることは感謝の一言に尽きます。多忙な中でご尽力いただいた能登島ガラス美術館スタッフの方々に改めて感謝申し上げます。

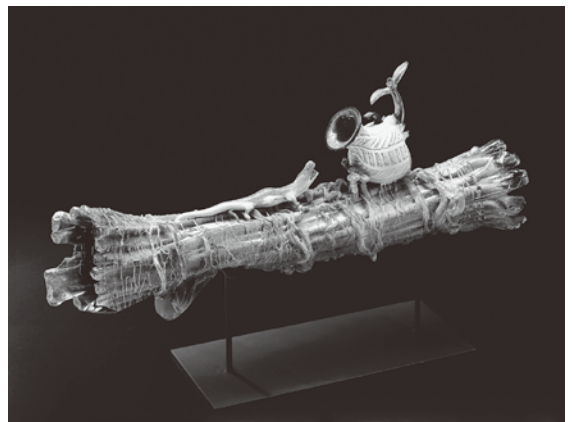
この展覧会を復興祈念展とし、能登島ガラス美術館、ひいては能登地方の方々の平穏な日常が一刻も早く戻るようお祈りいたします。

展示作品は能登島ガラス美術館収蔵の制作発表年代1990年～2010年の作品を選定して展示いたします。少し前の作品ですが今見ても斬新なもの、挑戦的な試みのもの、様々なアプローチ、技法で作られた魅力のある作品ばかりです。ぜひご高覧ください。

[協 力]石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)



小島 有香子
「Layers of Light -Moon- #6」2010年



水上 竜太
「月夜の森から」2002年



Fairywood Glass Museum

妖精の森ガラス美術館

[開 館]9:30～17:00(入館は16:30まで)

[休館日]火曜日 ※5/5、8/11、9/22は開館いたします。

[入館料]

	個人	団体
一般	500円	400円
高校生	400円	300円
小学・中学生	300円	200円

●団体は20名以上
●小学生未満無料

岡山県苫田郡鏡野町上齋原666-5
TEL 0868-44-7888 FAX 0868-44-7889
<https://fairywood.jp/>

